

まちが学び舎 Letter

“ふるさとから豊かな生き方を学ぶ”「ふるさと・キャリア教育プロジェクト」

2021. 7. 12

担当：学びの場クリエイター 西村



7月5日(月)

三浦小学校5・6年生「サーフィン教室」

町内のサーフィン業者3社(ノブサーフギャラリー、幡多サーフ道場、ザグリーンルーム)による、浮津海水浴場でのサーフィン教室。海を愛する地元サーファーたちが先生です。

・最初はごみ拾いから活動開始。

小さなごみを「カメが食べて、クジラが食べて…」と連想。「みんなが魚を助けたかもしれないね」とブルースさん。



・砂浜で立ち上がり方の練習をした後、いよいよ海へ。全員が初体験のみんなに「サーフインはチャレンジ!」と先生がしてくれたように、まさにチャレンジの姿でした。

「最初はこわかったけど、楽しかった」「海水を飲んだりこけたりしたけど、少し乗れるようになった」「難しかったけど、乗れる回数が増えてうれしかった」「最初はできなかったけど、乗れた時は気持ちよかった」(高知新聞に)「5秒くらい立てると気持ちいい。腰を低くしたらやりやすかった。海に行ったらまたやってみたい」(とても具体的に、感じたことを表現できましたね!)
何度こけてもあきらめず、繰り返し波に挑んでいくみんなの、生き生きとした表情が素晴らしかったです。ナイスチャレンジ☆



「サーフボードに乗っているみんなが笑顔で、うれしかったです。また海でサーフィンしよう!最初はこわかったと思うけど、最後は笑顔。自信をもったらなんでもできるよ。」サーフィンの先生たちより。



さっとジャンプするように、立ち上がる



砂浜だと簡単だけど…



立った時の足の向きがポイント



いざ海へ。ボードはけっこう思いなあ



「 早く波に乗りた〜い 」



「 よし！！次は波に乗るぞ！！ 」



「 立てました。でもバランスが…。 」



「 前には進んでいるけど、立つのは難しい 」



「 いい波、来ないかしら 」



「 おっ立てそう。あとはバランスを…。 」



「 タイミングが難しい 」



「 波に押される感覚が分かってきたぞ 」



「 はい！！立ちま～す 」



「 いい波が来た、今度こそ！！ 」



「 立てそうで立てない。 」



「 今、ぼくはサーファーになりました。 」

まちが学び舎 Letter

“ふるさとから豊かな生き方を学ぶ”「ふるさと・キャリア教育プロジェクト」

2021.8.4

担当：学びの場クリエイター 西村



8月2日(月)

南郷小学校5・6年生「サーフィン教室」

町内のサーフィン業者3社(ノブサーフギャラリー、幡多サーフ道場、ザグリーンルーム)による、浮津海水浴場でのサーフィン教室。海を愛する地元サーファーたちが先生です。

・今日はなにより、みんなの表情に、「楽しい!」「次こそは!」「やったー!」など、感情があふれていました。(写真をたくさんお届けします!) 何度波にもまれても、「次、次」と海に向かっていく姿は、とてもたくましかったです。

・サーフィンの先生も

「プールの練習より、海に来るとみんなの目が生き生きとしている。最初は怖がっていても、そのうちに楽しい!と夢中になれる。海のすばらしさを、体で感じてもらえたはず。」そして「最初のゴミ拾いは、そのすばらしい海の、環境問題にも目を向けてもらいたいから」とお話をされていました。



・最後の感想では、「楽しかった」の中にも、「いろんな乗り方ができた」「小さい波だけでなく、大きな波にも挑戦できた」「ラストゲーム(この表現がおもしろい!)でうまく乗れた」など、いろいろな感じ方がありました。

・この環境がすぐ近く(自転車でいけるところ♪)にあるのは、本当にすてきなことです。ね!夏の海での特別授業、楽しい夏休みの思い出の1つになったでしょうか。





最初にみんなでビーチクリーン



サーフボードの説明



ボードに乗って、立ち上がる練習



いざ海へ！



「 あっ、ヤバい… こけそう。 」



「 難しい！ 」



「 やっとなれた！ 」



「 波に乗れた！ 」



「 深いところから浅いところまでのれたよ 」



「 水が…気持ちいい! 」



「 上手にのれたよ! 」



「 バランスをとれたけど、難しいな… 」



「 サーフィンは気持ちいいな 」



「 バランスをとるのが難しかったです 」



「 はじめてサーフィンをしたよ。 」



「 昨年より波にのれた!! 」



「 失敗して ボードだけが…！！ 」



1つの波に、何人も乗れるように！



落ちても



波をかぶっても、何度もチャレンジ！



ゆったり波待ち



後ろを振り向いて、波待ち



リラックス・・・



みんなで1つの波に乗る



座ってシューーっと



正座でも乗れる！



「自分の好きなポーズで乗ろう！」



「波にのれたときは最高！！」



「大きい波がきた！！チャンス！！」



「波打ち際までのれるようになったよ！！」



この海が大好きなサーフィンの先生たち



自転車で来られるところに、この砂浜♪

まちが学び舎 Letter

“ふるさとから豊かな生き方を学ぶ”「ふるさと・キャリア教育プロジェクト」

2021.9.8

担当：学びの場クリエイター 西村



9月6日(月)2回の延期を経て迎えた本番☆
田ノ口小学校5・6年生「サーフィン教室」
町内のサーフィン業者3社(ノブサーフギャラリー、幡多サーフ道場、ザグリーンルーム)による、浮津海水浴場でのサーフィン教室。海を愛する地元サーファーたちが先生です。待ちに待った本番は、サーフィンの先生も「今日の波はバッチリ」と最高のコンディションでした。

・最初から、6年生がどんどん立ち上がっていく様子にびっくり!(波の状況もあるかとは思いますが、これまで見たサーフィンの授業で一番、たくさん立っていました☆)

・いよいよ5年生の番。6年生の姿を見て、イメージトレーニングがばっちり?!5年生も次々に立てるようになり、またまたびっくりしました!

・何度波にもまれても、「次、次」と笑顔で海に向かっていくみんなの姿は、とてもたくましかったです。

・サーフィンの先生より

「プールの練習より、海に来るとみんなの目が生き生きとしている。最初は怖がっていても、そのうちに楽しい!と夢中になれる。海のすばらしさを、体で感じてもらえたはず。」
そして「最初のゴミ拾いは、そのすばらしい海の、環境問題にも目を向けてもらいたいから」と話されていました。

・海をおもいきり楽しんだ時間。この環境が町にあるのは、本当にすてきなことですね!5年生は来年も、6年生は授業でなくても、またサーフィンができるといいですね☆



最初にみんなでビーチクリーン



サーフボードの説明



ボードに乗って、立ち上がる練習



いざ海へ！



「 気持ちいい 」



「 どんどんいくよ〜 」



「 おちる〜 」



「 たったぜ 」



「サーフィンたのしい〜!!」



「ゆめちゃんのボードとぶつかりそう」



「うまく波に乗れた」



「おっと〜、たえろー」



「すごく進んだ〜」



「わ〜い 今年も乗れた!!」



「うまく乗れてうれしい!」



「おれ…うまくのれてる!」



「 できた! 」



「 ウィー できてる〜 」



「 おっと・・・ 」



「 海・・・コワイ 」



先生たちも! 「 初挑戦・・・ドキドキ♡ 」



先生も子どもたちも一緒に



それにしても、穏やかな海でしたね…



のんびり波待ち



座ってシューーっと



腹ばいで進む感覚も気持ちいい



みんな本当にいい顔！



一つの波に、友達と



落ちてても、楽しそう！



何度も、何度も、次の波に向かう



この海が大好きなサーフィンの先生たち



「海の教室」で、ステキな授業ができましたね！